

改訂・蒲郡市観光まちづくりビジョン（概要版）

本ビジョンは、観光の活性化にとどまらず、観光を通じて新たなまちづくりの方向性を示していくために、名称にもそれを反映し「蒲郡市観光まちづくりビジョン」としました。

蒲郡市観光まちづくりビジョン改訂の目的

- 新たな時代の幕開けに対応して「観光」そのもののあり方の見直し
- まちづくりを牽引する担い手と行政が一体となったまちづくり
- 新しい時代への対応～withコロナ、afterコロナの観光への対応
- レジャー選択の多様性への対応
- 各地の観光戦略の展開による競合性
- 来訪者の多様化への対応

改訂・蒲郡市観光まちづくりビジョンの基本理念

住んでよいまち、訪ねてよいまち、帰りたくなるまち

改訂・蒲郡市観光まちづくりビジョンの考え方

蒲郡に訪れる旅行者も「一日生活者」としての“住民”と捉え、蒲郡在住者や蒲郡在勤・在学・蒲郡に関わる事業者と同様に、蒲郡市に来て体験・体感する事を生活の一部と捉え、あらゆる人の心に蒲郡を存在させていくものとします。

蒲郡市観光まちづくりビジョンにおける“住民”の定義



多様な“住民”が、自らの“生活の豊かさ”、“精神的な富”を積み重ねていけるまち蒲郡でそのストーリーをつくる

まちづくり

市民や、観光に直接関わりの無い様々な主体が蒲郡の観光資源をはじめあらゆるコンテンツを活用しまちの賑わいを高めていく

観光産業活性化

観光事業者を磨き上げ、育成し、PRする

これを実現するために、蒲郡を「まちづくり」と「観光産業の活性化」の両面から下支えします。蒲郡の魅力ある資源やコンテンツは積極的に活用し、多くの“市民”が体感・体験することで賑わいを高めて、市民の心に意識付けをします。また、観光協会が主導となり、観光事業を磨き上げ、育成し、PRも深めていくことにより、観光事業の活性化を図り受け入れ側のホスピタリティを高めていきます。これらを通じて、新たな蒲郡の魅力を高め、交流の活発化と、リピーターの創出、ひいては将来的な定住促進へと繋げていきます。

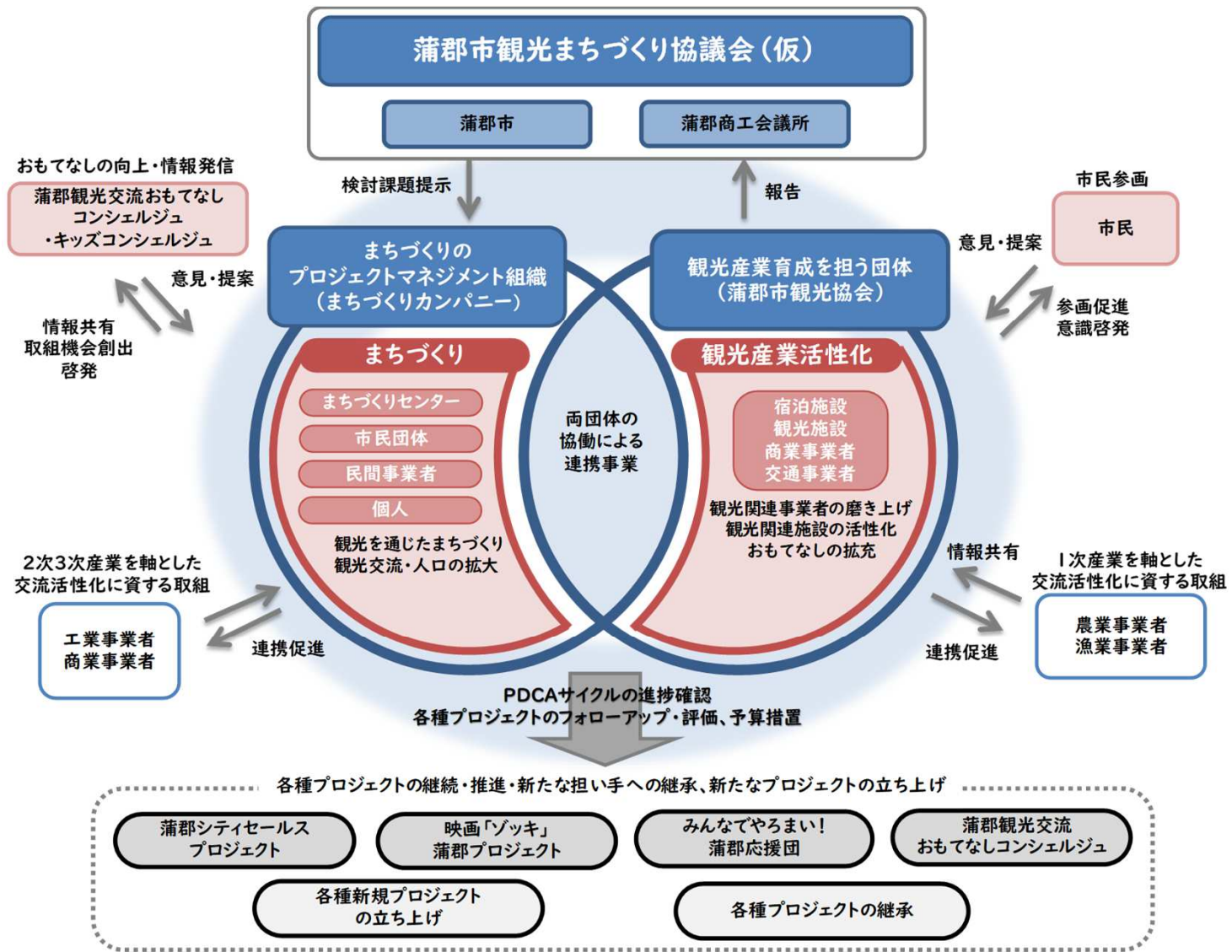
基本目標

蒲郡の住民の満足度の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・蒲郡市への愛着（目標値 85.0%） ・蒲郡市への永住（目標値 60.0%） ・「海とふれあうまちづくり」への満足度（目標値 45.5%） ・「観光の振興」への満足度（目標値 25.0%） ・「周辺市町村との連携」への満足度（目標値 20.0%）
まちづくりの進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・転出入者数（目標値 +612人） ・蒲郡市の人口（目標値 78,400人） ・蒲郡市観光交流おもてなしコンシェルジュの認定者数（目標値 50人/年増加） ・観光施設におけるバリアフリー対応した施設の割合（目標値 16件） ・創業者比率（目標値 4.0%） ・キャッシュレス店舗の割合（目標値 対前年5ポイント増加）
観光産業の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に訪れた観光客数（目標値 713万人） ・市内の宿泊者数（目標値 84.2万人） ・体験プログラム参加者数ならびに満足度（目標値 参加者数8,500人、満足度 対前年5ポイント増加） ・観光消費額平均客単価（景気動向指数）の増減傾向（目標値 対前年10ポイント増加）
SDGsの推進	

新しい蒲郡市観光まちづくりビジョンでは、多様な“住民”が、自らの幸せを感じられ、人生のストーリーを創ることができるよう、蒲郡で過ごす時間と体験がそのきっかけとなるようなまちづくりを目指します。

推進体制

- これからの蒲郡市観光まちづくりビジョンは、蒲郡の新しい時代のグランドデザインを描くものとして、観光を「まちづくり」と「産業」の両面から捉えます。
- 推進組織には、近年、蒲郡のまちづくり、賑わいづくりに深く関与している新たな担い手を加え、推進力を高めていきます。
- 将来的に「まちづくりカンパニー」を組成することを視野に入れ、観光産業の育成を担う蒲郡市観光協会とも連携し、取り組む体制を構築します。
 - ◆まちづくりのプロジェクトマネジメント組織（まちづくりカンパニー）・・・地域の賑わいづくり、魅力創出等を担う
 - ◆観光産業育成を担う団体（蒲郡市観光協会）・・・観光事業者の支援・育成、磨き上げ等、観光産業の活性化
- 蒲郡市観光まちづくりビジョンの推進には、様々なステークホルダーの関与が必要となり、幅広く情報共有を行うとともに、適宜意見を出し合う場を設ける等、対応を図ります。



基本方針・施策の方向性・主な施策内容

基本方針1 新たな時代への対応

施策の方向性 新たな時代への対応

主な
施策内容

- 新たな時代のニーズに合わせた対応
- デジタルトランスフォーメーション対応
- 観光に関するマーケティング手法の見直し

基本方針2 地域の新たな価値の創造

施策の方向性 ①蒲郡観光資源のブランド化

主な
施策内容

- 蒲郡にゆかりのある著名人の活用
- アート・クリエイターの活用
- 温泉郷の新たな楽しみ方の提案
- 蒲郡ならではの特産品の活用
- スポーツツーリズムの展開

施策の方向性 ②新たな魅力の発見を促す市内外の回遊性の向上

主な
施策内容

- インフラ・アドバンテージの活用
- 市内移動交通手段の拡充および周遊性拡大
- 名鉄西尾・蒲郡線を活用した観光プログラムの創出
- 歩きたくなるまちづくり

基本方針4 蒲郡で過ごすことによる“豊かさ”の向上

施策の方向性 ①市民の愛着心向上および市民参画の促進

主な
施策内容

- 蒲郡来訪者へのおもてなし向上
- 市民・NPO等の市民団体の活動を活かした協働事業の推進

施策の方向性 ②多様な旅行者に対応した受入環境整備促進

主な
施策内容

- ユニバーサルデザインへの対応
- ワーケーション・ブレジャー・MICEへの対応
- 訪日外国人の多様化に対応した受入環境の整備

基本方針3 人とネットワークを活用した新たな蒲郡の地域づくり

施策の方向性 ①官民が一体となった取り組み体制の構築

主な
施策内容

- 市民、関係者間による協働事業の展開
- 蒲郡のロケーションの活用
- 蒲郡の賑わいを創出する事業者の呼び込み・事業支援
- 事業者支援・起業支援との観光での結びつけ支援
- 蒲郡の広大な空間の活用方法の検討

施策の方向性 ②観光消費額の向上

主な
施策内容

- 観光関連消費の拡大
- ナイトタイムエコノミーの活発化

施策の方向性 ③蒲郡のまちづくり推進に必要な財源の確保

主な
施策内容

- 着地型旅行商品の強化
- 収益事業の展開

施策の方向性 ④広域的な連携体制の構築

主な
施策内容

- 周辺市町との広域連携
- テーマを通じた広域連携の推進

基本方針5 蒲郡のまちづくりを担う人づくり

施策の方向性 蒲郡のまちづくりを担う人づくり

主な
施策内容

- 蒲郡のまちづくりを支える担い手発掘・育成・啓発ならびに継承
- 蒲郡で行われる各種プロジェクトの主体の継承